

20 / 3

別記様式第35号（規格A4）（第4条関係）

医療法人決算届

昭和 7 年 1 月 30 日

群馬県知事 あて

主たる事務所 群馬県渋川市渋川892番地23
所在地 TEL 0279(22)2181
名称 医療法人社団神山内科医院
理事長 神山 照 秋

医療法第52条第1項及び医療法施行規則第33条の2の12第1項の規定により、医療法人の決算を次のとおり届け出ます。

添付書類

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書
- 6 関係事業者との取引の状況に関する報告書
- 7 決算を承認した社員総会（理事会）の議事録の写し

注 1) 医療法第51条第2項の法人にあつては医療法第52条第1項第3号の書類及び医療法施行規則第33条第1項第3号の書類を、社会医療法人にあつては同項第1号の書類を、社会医療法人債発行法人にあつては同項第2号の書類を併せて提出すること。

2) この届出書には副本1部を添えること。



事業報告書

(自 令和6年 3月 1日 至 令和7年 2月28日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団神山内科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 群馬県渋川市渋川892番地23

(3) 設立認可年月日 平成元年 6月19日

(4) 設立登記年月日 平成元年 6月28日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所
診療所	神山内科医院	群馬県渋川市渋川892番地23

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 6年 4月26日 第35期決算の決定

様式2

法人名 医療法人社団神山内科医院
所在地 群馬県渋川市渋川892番地23

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和7年2月28日現在)

1. 資 産 額 169,569,053 円
2. 負 債 額 46,176,245 円
3. 純 資 産 額 123,392,808 円

(内 訳)

(単位:円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	59,927,402
B 固 定 資 産	109,641,651
C 資 産 合 計 (A + B)	169,569,053
D 負 債 合 計	46,176,245
E 純 資 産 (C - D)	123,392,808

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

原本と相違ないことを証明いたします。



法 人 名

医療法人社団神山内科医院

所 在 地

群馬県渋川市渋川892番地23

貸 借 対 照 表

(令和7年2月28日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	59,927	I 流動負債	17,595
II 固定資産	109,641	II 固定負債	28,581
1 有形固定資産	80,180	(うち医療機関債)	0
2 無形固定資産	306	負 債 合 計	46,176
3 その他の資産	29,154	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	0
		II 積 立 金	123,392
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	123,392
資 産 合 計	169,568	負債・純資産合計	169,568

(注)経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団神山内科医院
所在地 群馬県渋川市渋川892番地23

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和6年 3月1日 至 令和7年 2月28日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
本来業務事業損益	
1 事業収益	153,729
2 事業費用	156,814
本来業務事業損失	△ 3,085
II 事業外収益	1,885
III 事業外費用	339
経常損失	△ 1,539
IV 特別利益	1,251
V 特別損失	0
税引前当期純利益	△ 288
法人税等	81
当期純損失	△ 369

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団神山内科医院

理事長 神山 照秋 殿

私は、医療法人社団神山内科医院の令和6会計年度（令和6年3月1日から令和7年2月28日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年4月26日

